

令和4年度釜石市漁業集落排水事業会計決算の概要

1 収益的収入及び支出（消費税及び地方消費税抜き）

区分	令和4年度	令和3年度	増減
収入決算額	51,435,755円	51,179,557円	256,198円
支出決算額	50,551,603円	54,464,447円	▲3,912,844円
収支差引額	884,152円	▲3,284,890円	4,169,042円

※令和4年度収支差引額は884,152円（前年度比126.9%増）の当期純利益を生じ、当年度未処分利益剰余金は18,903円となった。

2 資本的収入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

区分	令和4年度	令和3年度	増減
収入決算額	9,931,600円	10,487,200円	▲555,600円
支出決算額	17,600,023円	17,259,730円	340,293円
収支差引不足額	7,668,423円	6,772,530円	895,893円

※令和4年度収支差引不足額7,668,423円は、過年度分損益勘定留保資金7,668,423円で補てんした。

3 業務量及び経営指標

業務量	単位	令和4年度	令和3年度	増減
処理区域内人口	人	887	974	▲87
水洗便所設置済人口	人	451	555	▲104
水洗化率	%	50.8	57.0	▲6.2
有収水量	m ³	42,214	42,645	▲431
経営指標	単位	令和4年度	令和3年度	増減
経常収支比率	%	101.9	94.0	7.9
経費回収率	%	46.5	37.9	8.6
汚水処理原価	円/m ³	391.0	472.7	▲81.7
管渠老朽化率	%	0.0	0.0	0.0
管渠改善率	%	0.0	0.0	0.0

※経常収支比率は、下水道使用料や一般会計からの繰入金等の収益で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標であり、100%を上回っている場合は単年度収支が黒字であることを示している。

※経費回収率は、下水道使用料で回収すべき汚水処理費を使用料でどの程度賄えているかを表す指標であり、汚水処理原価は有収水量1m³あたりの汚水処理に要した費用である。汚水処理原価が高くなれば、経費回収率が低くなり、経営の効率性を低下させる要因となる。

※管渠老朽化率は、数値が高いほど施設の老朽化が進んでいることを示し、管路更新率は管渠の更新ペースや状況を把握する指標である。改築等の財源の確保や経営に与える影響等を踏まえた分析を行い、経営改善の実施や投資計画等の見直しなどに取り組む必要がある。